

「経費 MIRAI 協議会」の設立について

～制度の見直しを通じて、経費精算業務の DX を推進～

SAP の Spend Management ソリューションを提供する株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：橋本 祥生、以下 コンカー）は、経費精算に関するクラウドサービスを提供する、株式会社ビズリーチ、株式会社マネーフォワード、株式会社ラクス(50 音順)と共に、企業の経費精算業務における実務課題を共有し、業務効率化、制度対応の両面から改善を図ることを目的とする任意団体「経費 MIRAI 協議会」を設立しましたことをお知らせします。

本協議会は、関係省庁や業界団体との対話を通じて、制度と実務の橋渡しを行い、日本企業全体の業務 DX を通じた競争力向上や人手不足の解消に資する提言および情報発信を進めてまいります。

■設立の背景と目的

近年、インボイス制度をはじめとする法制度の改正や、働き方の多様化、人手不足などにより、企業の経費精算業務には単なるデジタル化にとどまらない本質的な改革が求められています。

ほとんどすべての働き手が関わる経費精算業務は、変化への対応が利便性や生産性の一時的な低下にもつながりやすい領域であり、多くの企業が、複雑で多面的な課題への対応を迫られるなか、「制度と現場実務のギャップ」に日々直面しています。

コンカーでは昨年、「[インボイス制度開始後の経費精算業務の実態調査](#)」の結果を発表し、現場が抱える課題を可視化するとともに、実態に即した制度設計のあり方について、関係各所への提言活動を行ってまいりました。

今後は、本協議会を通じて、同じ志を持つクラウド型経費精算サービス提供企業と連携し、実態調査や専門家との対話、政策提言などを行い、現場と制度をつなぐ情報発信を一層強化してまいります。これにより、日本企業の業務 DX を推進し、社会全体の生産性向上や人手不足の解消に貢献します。

■団体名称

経費 MIRAI 協議会

※「MIRAI」とは以下の単語の頭文字から構成されています。

M：Modernization（制度の近代化）

運用や仕組みを、現代に合ったものに刷新する

I：Innovation（革新）

従来にとらわれない新しいアイデアや手法を取り入れる

R：Reformation（改革）

制度やルールを抜本的に見直し、改善を図る

A : Agility (柔軟な対応力)

変化する環境やニーズに対して、迅速かつ柔軟に対応できる体制を築く

I : Improvement (継続的な改善)

小さな見直しや工夫を積み重ね、より良く進化させていく

■「経費 MIRAI 協議会」体制

形態：任意団体

代表理事：株式会社コンカー 代表取締役社長 橋本 祥生

■参加企業(50 音順)

株式会社コンカー

株式会社ビズリーチ

株式会社マネーフォワード

株式会社ラクス

■経費 MIRAI 協議会の各参加企業の代表者より(敬称略、50 音順)

株式会社コンカー 代表取締役社長 橋本 祥生

「このたび、企業の経費精算業務における改革を支援するため、「経費 MIRAI 協議会」を設立いたしました。経費精算は、日々の業務でありながら、法制度や働き方の変化の影響を大きく受ける領域です。私たちは、志を同じくする企業と連携し、現場の声に基づいた提言や情報発信を通じて、日本企業全体の競争力向上に貢献したいと考えています。制度と実務のより良い関係を築き、経費精算業務の未来を共に描く。そのための実践的な対話の場として、本協議会が機能することを願っています。」

株式会社ビズリーチ 執行役員 HRMOS 事業部 事業部長 小出 毅

「このたび、「経費 MIRAI 協議会」の設立に参画できたことを大変光栄に思います。「HRMOS」シリーズは、採用から入社後の活躍支援までを一元管理し、データに基づいた人財活用を実現するプラットフォームです。そのなかで HRMOS 経費は、経費精算の業務効率化を実現し、企業内でのデータ活用に貢献するシステムとして、多くの企業様にご利用いただいています。本協議会を通じて、私たちは日本の経費精算業務の本質的な課題解決を目指します。これは HRMOS 経費を利用してくださっている企業様だけでなく、経費精算に関わるすべての方々の働き方の変革を実現するものです。本活動を通じて、「HRMOS」シリーズは、経費精算を含むあらゆる人事データを一元管理・活用し、企業で働くすべての方が生き生きと働ける環境を提供することで、企業における生産性向上に貢献してまいります。」

株式会社マネーフォワード 執行役員グループ CoPA (Chief of Public Affairs) 瀧 俊雄

「マネーフォワードは、「ビジネスを前へ。働く人をもっと前へ。」を法人向け事業の Mission に掲げ、これまで、自動入力・ペーパーレス・キャッシュレスといった特徴を活かし、『マネーフォワード クラウド経費』などの経費精算を効率化するサービスを提供してきました。特に過去 10 年間は、

電子帳簿保存法の影響により請求書・領収書の電子化が進み、利便性も向上しています。今後も税制において様々な制度改定がなされる中、多くの事業者が本業に集中できる世界を目指して、本活動にコミットしてまいります。」

株式会社ラクス 上級執行役員 楽楽クラウド事業本部 統括部長 吉岡 耕児

「ラクスが展開している「楽楽精算」をはじめとする「楽楽クラウド」は、「よりよく、寄り添う。」というブランドテーマのもと、業務の現場に根ざした課題解決とお客様の継続的な業務改善を支援してまいりました。デジタル化が日々進んでいる中でも、バックオフィス業務には課題が数多く残っています。「経費 MIRAI 協議会」を通じ、制度と現場のギャップに向き合い、実務に即した提言と発信を参加企業の皆様と共に行い、お客様とバックオフィスのよりよい未来を形づくっていきたいと思います。」

■「経費 MIRAI 協議会」に関するお問い合わせ先

経費 MIRAI 協議会 事務局

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1 三井物産ビル

MAIL : keihi_mirai@sap.com

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。

SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2025 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知を参照してください。